

新しい力を求めます

令和4年度 浪江町職員採用候補者試験 高校卒程度（行政職）

■試験職種・採用予定人員・受験資格・主な職務内容

試験職種		採用予定人員	①受験資格 ②主な職務内容
高校卒程度	行政職	2人程度	①平成12年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人 ②行政全般に関する企画立案、調査、連絡調整、相談業務などの事務全般

■採用予定時期 令和4年4月1日以降

- ▷第1次試験 ●試験日時 9月19日(日)
「受付」9時～9時30分
「教養試験」10時～12時 ※「教養試験」終了後、適性検査を実施。
- 試験会場 富岡町文化交流センター学びの森（双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1）
●発表 10月下旬頃（受験者に通知する予定）
- ▷第2次試験 試験期日は11月下旬を予定。第1次試験合格者に別途通知します。

■受付期間 7月14日(水)～8月13日(金)（執務時間中に限る）

郵便による申込書提出の場合は、8月11日(水)までの消印のあるものに限り受け付けます。

■職員採用候補者試験の申込用紙請求・申込書送付・問合せ先

〒979-1592 浪江町大字幾世橋字六反田7番地2 浪江町役場 総務課行政係

☎0240(34)2111（代表） ☎0240(34)0235（直通）

※申込用紙は、町ホームページからもダウンロードできます。

職員に聞きました



一般行政職
岡本 ちり
(令和2年度採用)

●現在、担当している仕事の内容は？

国民年金保険料免除の受付や町民の皆さんからの年金に関する相談対応に携わっています。

●受験に向けてのポイントは？

高校2年生の秋から塾に通い、試験の勉強を始めました。高校の授業では学ぶ機会が少ない分野も出題されるため、繰り返し問題を解いて練習をしました。また、試験の雰囲気を知るために、定期的に模擬試験も受けていました。

●浪江町の職員になってよかったと感じるのはどんなとき？

窓口で相談にいらっしゃった皆さんに「ありがとう」と言ってもらえることがとてもうれしいです。年金は全ての町民の皆さんに関わることで、制度の内容を分かりやすく伝えることができるように、今後も年金の制度について学びを深め、業務に生かしていきたいと思っています。

●これから浪江町を受験する人へ、メッセージを！

高校生活と試験勉強の両立になるため、辛いときや大変なこともあると思いますが、浪江町をより素敵な町にするための仕事と一緒に関わっていきましょう。



一般行政職
木村 郁也
(平成28年度採用)

●現在、担当している仕事の内容は？

復興に関する事業を進めるための財源の調整を国や県と行っています。

また、町民の皆さんの移動手段である公共交通機関の事業に携わっています。

●受験に向けてのポイントは？

部活と両立しながら筆記試験の対策をしていましたね。また、面接練習にも力を入れていました。高校の先生方に面接の指導をいただき、様々な質問に対応できるように練習を重ねました。自分自身の思いが伝わるように、声の大きさや笑顔で話すことも意識していました。

●浪江町の職員になってよかったと感じるのはどんなとき？

私は、避難指示が解除されてからすぐに浪江町に戻り生活を始めましたが、その当時と比べて、様々な施設が建設され、居住する人口も徐々に増えています。新しい計画が実際に形となっていく過程に職員の立場から関わることができたときは職員になってよかったと感じました。

●これから浪江町を受験する人へ、メッセージを！

東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故によって、町民がいなくなってしまった浪江町ですが、10年経った現在は少しずつ復興が進んでいます。町民の皆さんや浪江町での生活を考えている皆さんに「住んでいたいまち 住んでみたいまち」と思ってもらえるまちづくりに一緒に取り組んでみませんか。